

届出書の記載例

伐採方法が皆伐であって、伐採後の造林の計画が天然更新の場合（2筆2樹種以上）

様式第3号（第2条第2項関係）

伐採及び伐採後の造林の届出書（明細）【天然更新】

届出日の30日～90日後の日

1 森林の所在場所及び伐採の計画

■地番別・樹種別に記入してください。

■同一の筆で樹種が異なる場合は樹種別に記入してください。

No.

番号	市町村	大字	小字	地番	制限林	林班番号 (森林簿で確認)				地籍 面積 (㎡)	伐採 面積 (ha)	主伐 別 (主伐 ・間伐)	伐採種別 (皆伐 ・択伐)	伐採率 (%)	伐採樹種	伐採齢 (年)	伐採の期間 1年を超える場合は 年次別計画書の提出	
					普通林 ※1	林班	準林班	小班	枝番		※2							
①	薩摩川内市	入来町浦之名	帆流	12345-1						85,983	0.42	主伐	皆伐	100	スギ		令和2年9月17日 ～ 令和3年3月31日	
②	薩摩川内市	入来町浦之名	帆流	12345-1						85,983	0.44	主伐	皆伐	100	ヒノキ			
③	薩摩川内市	入来町浦之名	帆流	10001						10,099	1.01	主伐	皆伐	100	その他 広葉樹			
④																		
計											1.87							

地番が同じ場合、同じ面積を記入。

樹種別の面積を記入。

1 森林の所在場所及び伐採の計画

番号	登記名義人※3	実際に所有している人※4	
		森林所有者名	登記名義人との関係
①	祭 蔵林	祭 蔵林	本人
②	祭 森工門	祭 蔵林	孫
③	祭 林造	祭 蔵林	子
④			

スギ・ヒノキ

伐採が終了した日を含む年度の翌年度の初日から起算して5年以内。

伐採面積と同じ面積を記入。

2 伐採後の造林の計画（天然更新） ■間伐の場合記入不要

番号	ぼう芽更新 ・天然下種更新 の別 ※5	更新補助作業 の有無 (地表処理、 刈出し、植込み、 その他、なし)	造林の期間(A) (伐採終了年度の 翌年度4月1日から5年以内)	造林樹種	造林 の面積 (ha)	伐採跡地の 用途 天然更新期間終 了日の翌日から 2年以内。	5年後における的確な更新がされない場合 (森林以外の用途に供する場合も記入の必要あり。)			
							造林の期間	造林樹種	造林面積(ha)	植栽本数
①	天然下種更新	なし	令和3年4月1日	その他広葉樹	1.87	天然更新期間終 了日の翌日から 2年以内。	(A)終了の翌日 から2年間	その他広葉樹	1.87	3,740
②	天然下種更新	なし	～				令和8年4月1日			
③	ぼう芽更新	なし	令和8年3月31日				～			
④	その他広葉樹						令和10年3月31日			

ha当たり2,000本で計算してください。

※標準的な植栽本数は
2000本/haとなります。

※1 保安林・自然公園・砂防指定地等＝制限林 ●森林簿で確認が
上記以外の森林＝普通林 できます。

※2 ㎡単位の面積を小数点第3位を四捨五入して記入してください。
一筆毎に四捨五入を行ってください。 例：13,259㎡→1.3259ha→1.33ha

※3 全部事項証明書(写し可)を添付してください。

※4 登記名義人との関係が本人でない場合に記入してください。
また登記名義人との関係がわかる書類の提出をお願いします。
・相続人代表者であることの申立書、共有名義代表者であることの申立書
森林所有者の管理人であることの申立書、権利がわかる書類等の写し

※5 広葉樹→ぼう芽更新、スギ・ヒノキ等→天然下種更新